

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	りようていいん しどうくんれんつどう 利用定員が指導訓練室等スペースとの かんけい てきせつ 関係で適切であるか	○			うんえいきじゆん み 運営基準を満たしている。
	②	しょくいん はいちすう てきせつ 職員の配置数は適切であるか	○			りようにんずう たい さいていげん にんずういじょう 利用人数に対して最低限の人数以上の はいち たいおう むずか ばあい 配置をしている。対応が難しい場合には しょくいん にんずう ふ たいおう 職員の人数を増やして対応している。
	③	じぎょうしょ せつびとう 事業所の設備等について、バリアフリー か はいりよ てきせつ 化の配慮が適切になされているか	○			げんかん て ゆかめん 玄関のスロープ、トイレの手すり、床面はフ ラットで段差がない状態にしている。
業務改善	④	ぎょうむ かいぜん すす 業務改善を進めるための、PDCAサイク ル(目標設定と振り返り)に、ひろく しょくいん さんかく 職員が参画しているか		○		その都度、どのようにすれば効率的なのか とう はな あ 等は話し合っているが、しょくいん ひろく さんかく 職員が広く参画は できていないため、今後、事業所会議等で と ぐ 取り組んでいきたい。
	⑤	ほごしゃとうむ ひょうかひょうかつよう とう 保護者等向け評価票を活用する等により アンケート調査を実施して保護者等の意 こうとう はあく ぎょうむ かいぜん 向等を把握し、業務改善につなげている か		○		ほごしゃむ まいつき 保護者向けアンケートについては毎月モニ タリングを活用しているが、評価票は策定 できていないため、内容の検討を行なっ てい ていきたい。
	⑥	じ こひょうか けつか じぎょうしょ かいほう この自己評価の結果を、事業所の会報 やホームページ等で公開しているか	○			こうかい こんかい こうかい 公開できていないため、今回から公開する よてい 予定である。
	⑦	だいさんしゃ がいぶひょうか おこな ひょうか けつか 第三者による外部評価を行い、評価結果 を業務改善につなげているか			○	だいさんしゃひょうか じゆしん 第三者評価は受審できていないため、実施 けんとう はか ひつよう 検討を図る必要がある。
	⑧	しょくいん ししつ こうじょうおこな けんしゅう 職員の資質の向上を行うために、研修の きかい かくほ 機会を確保しているか		○		けんしゅう きかい かくほ ていきてき 研修の機会は確保しているが、定期的には じっし げんじょう 実施できていないのが現状である。
適切な 支援の 提供	⑨	てきせつ おこな こ アセスメントを適切に行い、子どもと ほごしゃ かだい きやっかんてきぶんせき 保護者のニーズや課題を客観的に分析 うえ ほうかごとう けいかく した上で、放課後等デイサービス計画を さくせい 作成しているか	○			めんせつ でんわれんらくじ ほごしゃ き 面接や電話連絡時において、保護者が気 も ひょうしゆつ 持ちを表出することができるように配慮をし ている。また、希望や要望を受けた時に は、す じつこう うつ 直ぐに実行に移している。
	⑩	こ てきおうこうどう じょうきょう はか 子どもの適応行動の状況を図るため ひょうじゆんか に、標準化されたアセスメントツールを使 よう 用しているか		○		ひょうじゆんか さくてい 標準化されたアセスメントツールを策定し、 かつよう 活用していきたい。
	⑪	かつどう りつあん おこな 活動プログラムの立案をチームで行って いるか		○		チームでどのようなプログラムをつく のかという議論は十分には行なえていない ため、企画立案については会議等で検討し ていきたい。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	⑫	活動プログラムを固定化しないよう工夫しているか	○			毎月ごとに週間プログラムを策定し、プログラムに基づいて療育を実践するように工夫している。
	⑬	平日、休日、長期 休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			午前、午後で内容を変更したり、曜日によって児童の特性が異なるので、それに応じた支援プログラムを実施している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個人の希望や強みを活用したものと、集団 参加型の活動や療育プログラムを実施している。
	⑮	支援開始前には職員 間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割 分担について確認しているか	○			スタッフで1日の業務分担、どのような支援の提供を行うのかを確認し、業務にあたっている。
	⑯	支援終了後には、職員 間で必ず 打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか		○		毎日必ず振り返りが行なえていないのが現状である。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		毎日、児童の様子については日報に記載し、記録を残しているが、正しく記録をとることを徹底できているかと言われればどちらとも言えない。会議にて検証や改善に繋げていけるよう話し合うよう意識はしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			毎月モニタリングを実施している。日々の様子についてはその都度保護者と話をしており、必要性が高い場合には計画の見直しをしている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			自立支援では買い物体験や公共交通機関での移動の機会を作ったり、創作活動においては季節行事の実施、地域交流では、近所の食堂への外食 体験を通して、地域の方との交流を行なっている。
⑳	障害児 相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			いちばんなが 一番長く就業している児童発達支援管理責任者が参画している。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	21	がっこう じょうほうきょうゆうねんかんけいかく ぎょうじよ 学校との情報 共有 (年間計画・行事予 ていとう こうかん こ げこうじこく かくにん 定等の交換、子どもの下校時刻の確認 とう れんらくちようせいそうげいじ たいおう 等)、連絡調整 (送迎時の対応、トラブル はっせいじ れんらく てきせつ おこな 発生時の連絡)を適切に行っているか		○		きほんてき ほごしゃ とお おこ 基本的には、保護者を通して行なっている が、交流会を持たれている学校には せつきよくてき きんか 積極的に参加している。
	22	いりよう ひつよう こども う い ば 医療ケアが必要な子どもを受け入れる場 あひ こ しゅじいとう れんらくたいせい 合は、子どもの主治医等と連絡体制を ととの 整えているか		○		いりよう ひつよう じどう う い たいせい 医療ケアが必要な児童を受け入れる体制 ととの げんじよう が整っていないのが現状である。
	23	しゅうがくまえりよう ほいくしよ ouchi 就学前に利用していた保育所や幼稚 えん にんてい えん じどうはつたつしえんじぎょうしよ 園、認定こども園、児童発達支援事業所 とう あいだ じょうほうきょうゆうそうごりかい つと 等との間で情報 共有と相互理解に努め ているか		○		すべ じどう じょうほうきょうゆう そうごり 全ての児童において、情報 共有や相互理 かい じゅうぶん 解は十分ではない。
	24	がっこう そつぎょう ほうかごとう じ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事 ぎょうしよ しょうがいふくし じぎょうしよとう 業所から障害 福祉サービス事業所 等 いこう ばあい しえんないようとう へ移行する場合、それまでの支援内容等 じょうほうていきょう とう の情報を提供する等しているか			○	じはつてき はたら かけること は でき 自発的にこちらから働きかけることは出来 ていないため、児童に関わった機関同士で のカンファレンスは必要であると感じてい る。
	25	じどうはつたつしえん はつたつしょうがいしゃ 児童発達支援センターや発達 障害者 しえん とう せんもんきかん れんけい じよ 支援センター等の専門機関と連携し、助 げん けんしゅう う 言や研修を受けているか		○		じどうはつたつしえんかんりせきにんしゃ ひつよう おう 児童発達支援管理責任者が必要に応じて ずいじれんけい はか けんしゅう う 随時連携を図っているが、研修は受けられ ていない。
	26	ほうかごじどう じどうかん こうりゅう 放課後児童クラブや児童館との交流や、 しょうがい こ かつどう きかい 障害のない子どもと活動する機会がある か			○	きさい こんりゅう きかい せつてい 記載されているような交流や機会は設定で きていない。
	27	ちいきじりつしえん きょうぎかいとう せつきよくてき (地域自立支援)協議会 等へ積極的に さんか 参加しているか		○		あべのく じどうぶかい た あ 阿倍野区では、児童部会が立ち上がってお らず、今後児童部会を立ち上げる予定にし ているとのこと。そうなれば、積極的に参加 していきたく考えている。
	28	ひごろ こ じょうきょうほごしゃ つた 日頃から子どもの状況を保護者と伝え あ こ はつたつ じょうきょうかだい 合い、子どもの発達の状況や 課題につ いてきょうつうりかい も いて共通 理解を持っているか		○		ようす れんらくちようこうとう しゃ デイサービスでの様子は連絡帳、口頭、写 しんもち でんたつ 真を用いて伝達しており、その他学校や、 た がっこう 他デイでの様子も保護者に確認しながら、 た ようす ほごしゃ かくにん 共通の支援が出来るようさらに配慮してい きたい。
	29	ほごしゃ たいおうりよく こうじょうはか かんてん 保護者の対応力の向上を図る観点から、 ほごしゃ たい 保護者に対してペアレント・トレーニング とう しえん おこな 等の支援を行っているか			○	じよげん ずいじおこ 助言などは随時行なえてはいるが、ペアレ ント・トレーニング等の手法を用いての支援 おこ は行なえていない。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営 規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時だけでなく、随時必要な場面があれば職員が細かく説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			児童発達支援管理責任者を中心に、随時必要な助言や支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者会は、年3回程度実施し、保護者同士の連携は支援できているが、父母の会の活動はない状況である。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情・要望・意見の申立 先については保護者に周知している。担当者が不在の場合、相談苦情管理対応シートを作成しており、確実に引き継ぐ体制を敷いている。必要に応じ、利用者宅への訪問も行なっている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログやおたよりを通して児童の様子を発信している。
	35	個人情報に十分 注意しているか	○			児童の写真を撮影管理する職員は決めており、その取り扱いについては十分に気を付けている。写真を公開する場合、保護者への確認を必ず行なっている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報 伝達のための配慮をしているか	○			定期的な電話連絡、送迎時に保護様の希望や相談に応じたりするなどの配慮は行なっている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	通所されている児童の守秘義務の観点から、行事に地域の方を招いたりするということが難しい。しかし、地域の方への挨拶等を通して、積極的に交流を図っていきたい。
38	緊急時 対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症 対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		記載されているマニュアルは策定しているが、保護者への周知とまでは至っていない。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	③9	ひじょうさいがい はっせい そな ていきてき 非常災害の発生に備え、定期的に ひなん きゅうしゅつ たひつよう くんれん おこな 避難、救出その他必要な訓練を行ってい るか	○			つき かいひなんくんれん じっし 月1回避難訓練を実施しているが、他機関 きょうどう くんれん じっし と共同しての訓練は実施できていないた め、連携をはか つと め、連携を図るよう努めたい。
	④0	ぎやくたいぼうし しょくいん けんしゅう 虐待を防止するため、職員の研修 きかい かくほ どう てきせつ たいおう 機会を確保する等、適切な対応をしてい るか	○			かならねん かい しゃない じっし 必ず年2回は社内内で実施しているので定期 てき じっし 的に実施している。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を おこな そしきてき けつてい こ 行うかについて、組織的に決定し、子ども ほごしゃ じぜん じゅうぶん せつめい りょうかい や保護者に事前に十分に説明し了解を え うえ ほうかごとう けいかく 得た上で、放課後等デイサービス計画に きさい 記載しているか	○			リハビリテーションのための固定ではある こてい が、1日のなかで解放する時間を設け自由 いちにち かいほう じかん もう じゆう からだうご に体を動かしてストレスにならないように配慮 はいりよ している。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、 いし しじしよ もと たいおう 医師の指示書に基づく対応がされている か	○			しょくもつ 食物アレルギーにかかわらず、食の好みを しよくこの はあく 把握している。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内 きょうゆう で共有しているか	○			じぎょうしょ たじぎょうしょ 自事業所だけでなく、他事業所のヒヤリハッ かいらん と きょうゆうえつらん トも回覧ファイルに綴じて共有 閲覧でき るようにしている。また、かいぎとう たいさく について考える機会を作っている。